

目標達成計画

事業所名 グループホーム「えすぺら」

作成日: 平成27年 8月/8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書が不十分の為に、日々の支援内容が不明確であった。	指定の介護計画書の様式を取り入れ、支援内容を明確にし、全職員が統一した支援が出来るようにする。	新しい介護計画書を作成し、各利用者の目標や支援内容を全職員が把握することにより、統一した支援が出来る。	1ヶ月
2	35	あらゆる場面を想定した避難訓練を実施する必要がある。	消防署指導の避難訓練の他に、事業所内での訓練も実施し、全職員が、全利用者を安全かつ適切に誘導出来るようになる。	事業所内での伝導訓練等を計画し、職員ひとりひとりが、スムーズに対応し、安全かつ適切に誘導出来るようになる。	12ヶ月
3	1	理念の中で地域密着型サービス事業所としての内容が含まれていなかった。	地域密着型サービス事業所の社会的役割を認識し、進捗し続ける高齢社会の中で「住み慣れた地域で暮らすことが出来る社会を実現する」という願いを掲げる。	理念の中に、住み慣れた地域の中で、心とともに尊厳のある生活を送ることが出来るように明記する。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。